

2 私たちの身のまわりに存在するすべてのものは、小さな粒からできています。この粒を「原子」といいます。原子は100種類以上が知られており、その組合せによって、すべてのものができています。原子には、次の3つの特徴があります。これに関する各問いに答えなさい。

- 〔特徴〕 ①原子はそれ以上分けることや、細かくすることはできない。
 ②原子はなくなることや新しくできること、他の種類の原子に変わることはない。
 ③原子には、その種類ごとに決まった重さがある。

問1 炭は「炭素」という原子(炭素原子)だけでできています。また酸素は「酸素」という原子(酸素原子)が2個くっついてできています。炭を酸素がたくさんあるところで燃やすと、二酸化炭素ができます。二酸化炭素は炭素原子1個と酸素原子2個がくっついてできています。炭が燃えて二酸化炭素になるような、もとのものと違うものができる変化を化学変化といいます。この化学変化は、●を炭素原子、○を酸素原子とすると、図1のように表すことができます。(a)、(b)に答えなさい。



図1 炭と酸素から二酸化炭素ができる化学変化

- (a) 炭12gと酸素32gから二酸化炭素は44gできます。二酸化炭素が60gできるためには、炭は何g必要ですか。四捨五入して、小数第一位で答えなさい。
- (b) 酸素がたくさんあるところで炭22gを燃やしました。二酸化炭素が55gできたところで火を消しました。燃え残っている炭は何gですか。
- 問2 気体A 1.5Lと気体B 0.5Lから気体Cが1Lできました。この化学変化は、□を0.5Lとすると、図2のように表すことができます。気体A 5Lと気体B 3Lを反応させたところ、気体Bの50%が気体Cになりました。化学変化の後の気体A、気体B、気体Cの体積の和は何Lですか。



図2 気体A 1.5Lと気体B 0.5Lから気体Cが1Lできる化学変化

問3 気体Aは◎で表される原子が2個くっついてできています。気体Bは○で表される原子が2個くっついてできています。気体の中にはいくつかの原子がくっついてできたもの(原子のかたまり)がたくさん存在しています。仮に0.5Lの中に1個の原子のかたまりが入っているとすると、図2の化学変化は、図3のように表すことができます。今、気体Aを酸素がたくさんあるところで燃やす化学変化を考えます。気体A 1Lと酸素0.5Lから気体D 1Lができます。Aの原子を◎、酸素原子を○とすると、気体Dはどのような原子のかたまりで表すことができますか。もっとも適当なものを選び、ア～サで答えなさい。ただし、原子のかたまりは、実際の形と異なっているものもあります。

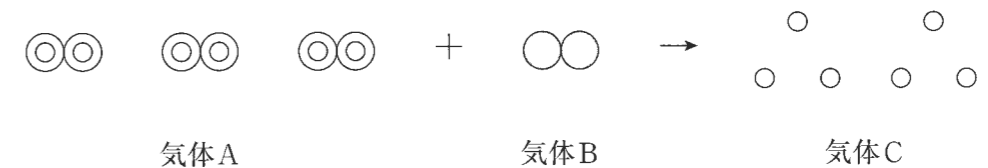


図3 気体Aと気体Bから気体Cができる化学変化

ア	イ	ウ	エ
オ	カ	キ	ク
ケ	コ	サ	

問4 気体A 6gと酸素48gから気体Dは54gできます。Aの原子1個の重さと炭素原子1個の重さの比をもっとも簡単な整数比で答えなさい。ただし、炭素原子1個の重さと酸素原子1個の重さの比を3:4とします。

3 ヒトは動いているときも静かにしているときも呼吸をしています。これに関する各問いに答えなさい。

問1 表1は、静かにしているときの吸う息とはく息にふくまれる気体の体積の割合です。ある小学生の1分間の呼吸数は25回で、1回の呼吸で出入りする空気の量は 250cm^3 でした。呼吸によって体内にとりこまれた酸素は、1分間あたり何 cm^3 ですか。ただし、ふくまれる水じょう気は考えないものとします。

表1 吸う息とはく息にふくまれる気体の体積の割合(%)

	吸う息	はく息
酸素	20.94	16.44
二酸化炭素	0.04	4.54
そのほかの気体	79.02	79.02

問2 呼吸につかわれる肺は、胃や小腸などと異なり筋肉がないため、自らふくらんだり縮んだりすることができません。(a)～(c)に答えなさい。

(a) ろっ骨の間にはうすい筋肉があります。また肺の下には横隔膜おうかくまくという筋肉があります。肺はこれらの筋肉にかこまれた空間に収まっています(図1)。呼吸をするときには、ろっ骨の間の筋肉や横隔膜のはたらきによって、肺が収まる空間の大きさが変わります。空気を吸うときのろっ骨や横隔膜の動きとして、正しいものはどれですか。もっとも適当なものを選び、ア～クで答えなさい。

- ア. ろっ骨が上側と内側に動き、横隔膜は上がる。
- イ. ろっ骨が上側と内側に動き、横隔膜は下がる。
- ウ. ろっ骨が上側と外側に動き、横隔膜は上がる。
- エ. ろっ骨が上側と外側に動き、横隔膜は下がる。
- オ. ろっ骨が下側と内側に動き、横隔膜は上がる。
- カ. ろっ骨が下側と内側に動き、横隔膜は下がる。
- キ. ろっ骨が下側と外側に動き、横隔膜は上がる。
- ク. ろっ骨が下側と外側に動き、横隔膜は下がる。

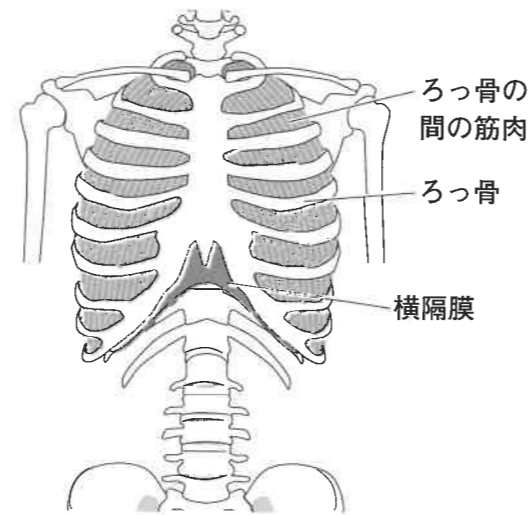


図1 肺のまわりにあるつくり

(b) 意識せずに筋肉が急にはげしく収縮する発作をけいれんといいます。横隔膜がけいれんすると呼吸がうまくできなくなります。これを何といいますか。ひらがな5文字で答えなさい。

(c) 肺に穴が開き、肺がしぼんでしまう病気を気胸ききょうといいます。この穴がふさがるまで、ある治りようが行われることがあります。どのような治りようが行われると考えられますか。もっとも適当なものを選び、ア～オで答えなさい。

- ア. 人工呼吸器を取りつけ、肺に空気を送り続ける。
- イ. 後ろから抱きかかえ、みぞおちを強く押し続ける。
- ウ. 肺が収まる空間に細い管をさし、肺からもれた空気をとり除き続ける。
- エ. 体内から血液を抜き出し、酸素を除去するとともに二酸化炭素をたくさんとかして体内に再び戻すことをくり返す。
- オ. 電極パッドをあてて弱い電流を流し、横隔膜を上下に動かし続ける。

問3 ヒトと同じように植物も呼吸をしています。これを確かめるために、実験を行いました。(a)、(b)に答えなさい。

【実験】

- ① 三角フラスコ2つ用意し、それぞれに小さなビーカーを入れた。
- ② 一方の三角フラスコの小さなビーカーには水を入れ、もう一方の三角フラスコの小さなビーカーには二酸化炭素を吸収する薬品を入れた。
- ③ 小さなビーカーの横に、発芽したダイズの種子20個をガーゼに包んだものを置いた。
- ④ それぞれの三角フラスコの口に細いガラス管をつないだゴムせんできっかりとふたをした。細いガラス管には長さ7mm くらいの水を入れ、その水の右はしに10cm のめもりがくるように、ものさしをとりつけた(図2)。
- ⑤ ④を光のあたらないあたたかい場所に置いた。そして、小さなビーカーに水を入れたものをA、二酸化炭素を吸収する薬品を入れたものをBとして、5分ごとにガラス管に入れた水の位置を調べた(表2)。

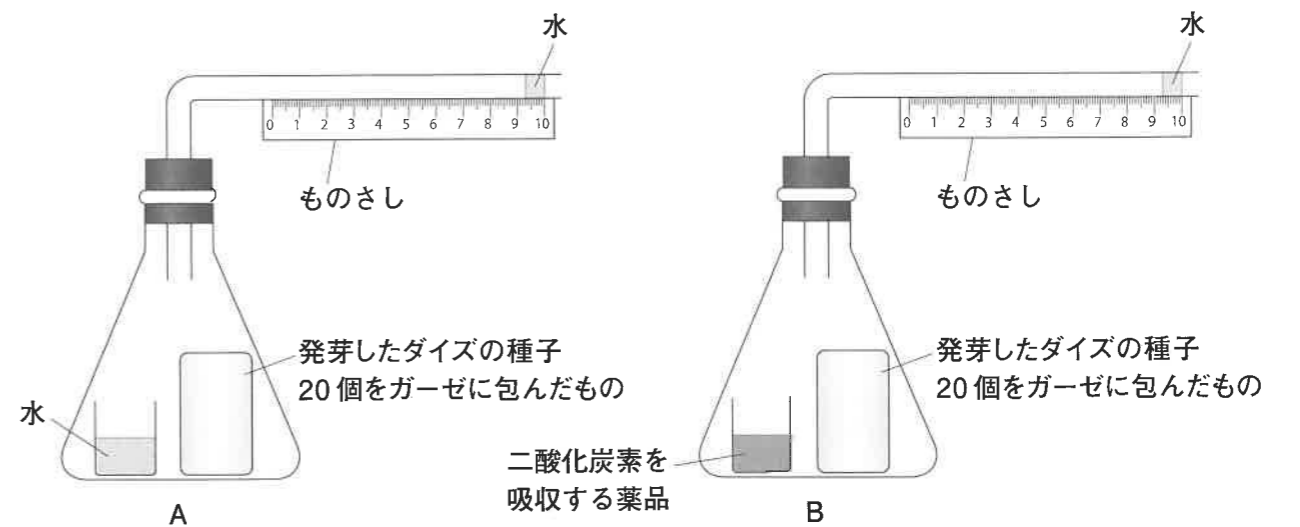


図2 呼吸をしていることを確かめる装置

表2 5分ごとのガラス管に入れた水の位置

測定をはじめてからの時間(分)	0	5	10	15	20	25	30
A (cm)	10	10	10	10	10	10	10
B (cm)	10	9.3	8.6	7.9	7.2	6.5	5.8

(a) 図2のAについて、ガラス管に入れた水の移動量が表しているものは何ですか。もっとも適当なものを選び、ア～カで答えなさい。

- ア. ダイズの種子の二酸化炭素の放出量
- イ. ダイズの種子の二酸化炭素の吸収量
- ウ. ダイズの種子の酸素の放出量
- エ. ダイズの種子の酸素の吸収量
- オ. ダイズの種子の二酸化炭素の放出量と酸素の吸収量の差
- カ. ダイズの種子の二酸化炭素の吸収量と酸素の放出量の差

(b) ダイズの種子 20 個の 1 分間あたりの二酸化炭素の放出量は何 cm^3 ですか。ただし、三角フラスコ内の気体が 1cm^3 変化すると、めもりが 0.8cm 変化するものとします。

4 ある場所で地層の調査を行いました(図1)。図1の実線は等高線です。地点Aは標高80m、地点Bと地点Cは標高75m、地点Dと地点Eは標高70m、地点Fは標高65mです。図2は、地点A～Cの地層の様子をまとめたもので、柱状図といいます。これに関する各問いに答えなさい。ただし、この地層の調査を行った場所では断層や地層の曲がり(しゅう曲)はなく、地層はある一定の方向に傾いていることがわかっています。

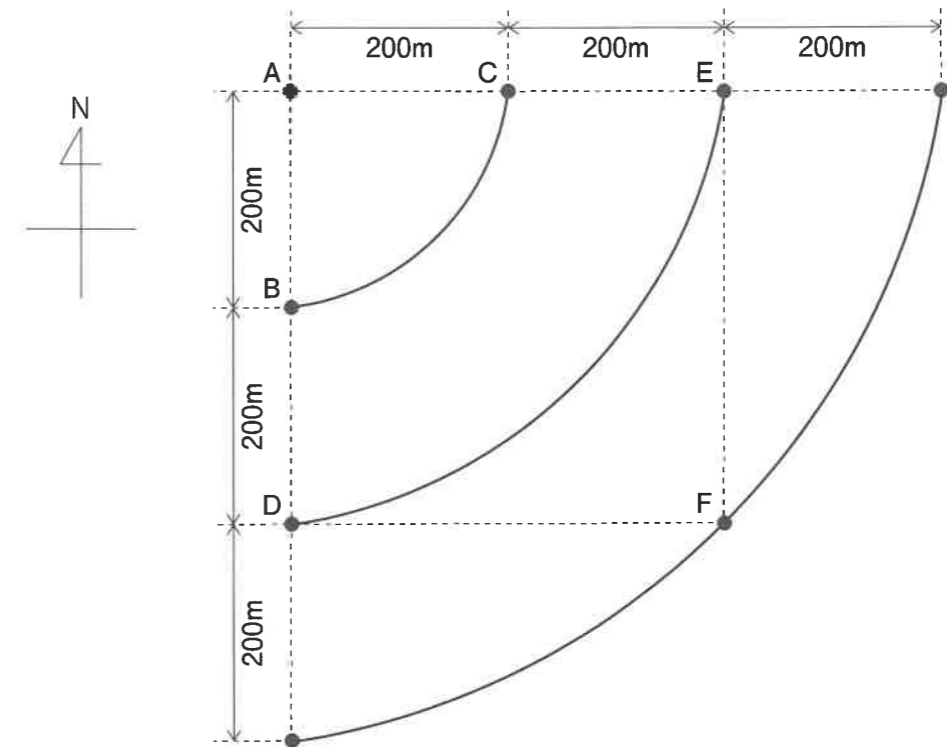


図1 地層の調査の場所

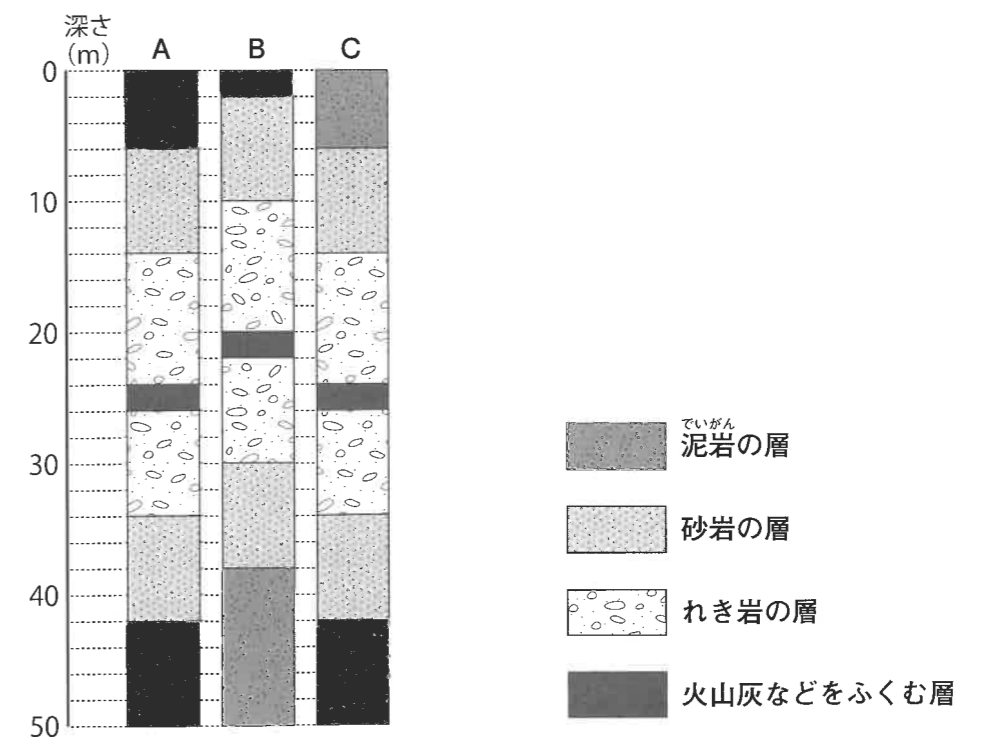
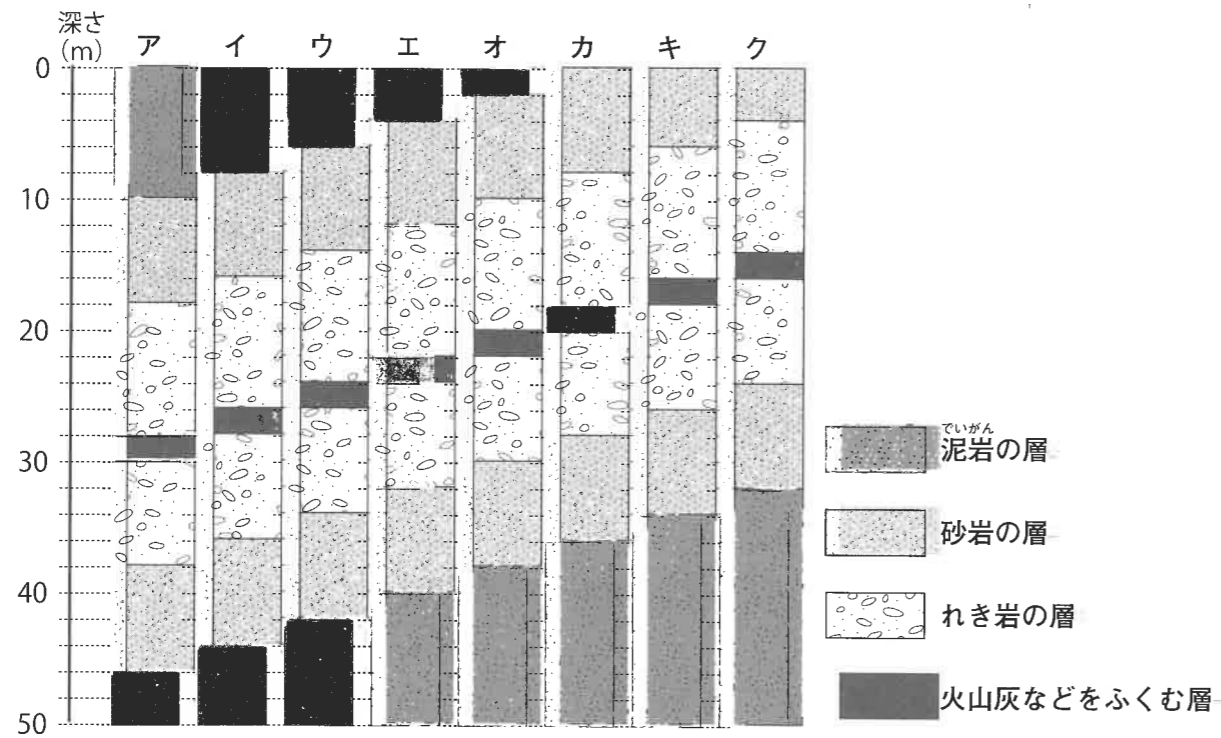


図2 地点A～Cの柱状図

問1 この地層は、海の中で土砂がたい積してできました。この地層ができるまでのようすを正しく表しているものはどれですか。もっとも適当なものを選び、ア～エで答えなさい。

- ア. 海はだんだん深くなり、火山がふん火した。その後しだいに海は深くなった。
- イ. 海はだんだん深くなり、火山がふん火した。その後しだいに海は浅くなった。
- ウ. 海はだんだん浅くなり、火山がふん火した。その後しだいに海は浅くなった。
- エ. 海はだんだん浅くなり、火山がふん火した。その後しだいに海は深くなった。

問2 地点Dと地点Eの柱状図はどれですか。もっとも適当なものをそれぞれ選び、ア～クで答えなさい。



問3 図1の地層の傾きはどのようになっていると考えられますか。適当なものを2つ選び、ア～カで答えなさい。

- ア. 東から西に向かって低くなっている。
- イ. 西から東に向かって低くなっている。
- ウ. 東西方向は傾いていない。
- エ. 南から北に向かって低くなっている。
- オ. 北から南に向かって低くなっている。
- カ. 南北方向は傾いていない。

問4 地点Fの表面には、何の層が見られますか。もっとも適当なものを選び、ア～エで答えなさい。また、何m掘るとその下の層が見られますか。

- ア. 泥岩の層
- イ. 砂岩の層
- ウ. れき岩の層
- エ. 火山灰などをふくむ層

1	問1	問2 個まで	問3
	問4 (a)	(b)	

※

2	問1 (a) g	(b) g	問2 L
	問3	問4 Aの原子1個の重さ : 炭素原子1個の重さ =	

※

3	問1 cm ³	問2 (a)	(b)	(c)
	問3 (a)	(b) cm ³		

※

4	問1	問2 地点D	地点E
	問3		問4 層 m

※

受 験 番 号

得 点
※